

ICT活用に向けた管理職のとるべきアクションは？

このチェックリストは、『学校の情報化』を進めるに当たり、学校の状況を把握したり管理職がとるべきアクションを検討したりするためのものです。

つぎの5つの領域の各項目について、「あてはまる(3)」「ややあてはまる(2)」「あまりあてはまらない(1)」「あてはまらない(0)」の4段階で評価してみましょう。

評価の総点の低い領域や項目について、必要に応じて「管理職のための戦略的ICT研修コンテンツ」を見直しながら、改善のアクションを検討してみてください。

これらの活動を副校長(教頭)、教務主任や情報主任等と一緒にすることも一つの方法です。

S：戦略的な学校経営

- S-1 文部科学省等のホームページを閲覧し、教育の情報化に関わる施策等の情報収集を行っている。
- S-2 教育の情報化の重要性を職員会議や授業研究会等の場で、教職員に周知している。
- S-3 学校の情報化を推進するための校務分掌を組織し、適切な人材配置を行っている。
- S-4 教員のICT活用指導力向上のために学校内外での研修機会を提供している。
- S-5 学校のICT機器を最大限活用するために配置や利用の工夫を行っている。
- S-6 学校の情報化を支援する外部人材や技術サポートを活用している。
- S-7 情報環境整備の充実や情報化推進施策について教育委員会に要望したり、協議したりしている。

3	2	1	0
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____

A：学力向上のためのICT活用

- A-1 教材研究・指導の準備などにICTを活用することを促している。
- A-2 週案のチェックや校内巡視等で教室での日常的なICT活用を確認している。
- A-3 普通教室の授業で用いるための教材や資料の整備を計画的に進めている。
- A-4 ICT活用による学力向上への効果を日常的な学習活動やテストの結果等で確認している。

3	2	1	0
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____

B：情報活用能力の育成と情報モラル教育への対応

- B-1 情報活用能力の育成を各教科の学習活動の中に埋め込むよう配慮している。
- B-2 総合的な学習の時間のカリキュラムに情報活用能力を育成する学習活動を組み込んでいる。
- B-3 情報モラル教育を日常的な指導と組み合わせて計画的に実施している。
- B-4 携帯電話やインターネットの安全な利用について保護者と連携した取り組みを行っている。

3	2	1	0
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____

C：校務の情報化と情報セキュリティへの対応

- C-1 校務の情報化を積極的に進め、業務の効率化や情報の共有化を図っている。
- C-2 校務処理のためのシステム、ICT機器の整備に配慮している。
- C-3 情報セキュリティを高めるため、教職員への啓発活動を行っている。
- C-4 著作権の遵守について、教職員、学習者や保護者の理解を促している。

3	2	1	0
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____

D：保護者・地域・学校外への広報・説明責任

- D-1 情報管理を徹底した上で学校ホームページによる情報発信を積極的に行っている。
- D-2 保護者・地域住民等に必要な情報公開を行っている。

3	2	1	0
_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____